

しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



REPORT 令和2年度第2回創業スクール「Practice Fields」を実施しました

産業競争力強化法に基づく特定創業支援等事業の創業スクール「Practice Fields(プラクティス・フィールズ)」の令和2年度第2回を3月に開催しました。

創業スクールは創業時に重要な「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」の4つのテーマについて必要な知識を学んでいただける短期集中型プログラムです。事業計画書の作成をサポートする「事業計画書作成・個別相談会」と、事業立ち上げの実務経験があるゲストをお招きするトークセッションで構成しています。

今回のゲストは、地域のビジネス&カルチャーニュースを配信する「みんなの経済新聞ネットワーク」代表、花形商品研究所の代表取締役である西 樹氏、体育や部活動にテクノロジーを取り入れるサービスを提供している Pestalozzi Technology株式会社 代表取締役の井上 友綱氏、ジビエと昆虫料理専門店「米とサーカス 渋谷 PARCO店」の運営などを行う株式会社奇奇企画の代表宮下 慧氏のお招きし、事業や資金の計画、組織化などについて、事業を行う「先輩」の経験談、苦労話を具体的にお伺いし、事業計画書などの内部資料も受講者に提示していただきました。



1日目ゲスト：西 樹氏



2日目ゲスト：井上 友綱氏



3日目ゲスト：宮下 慧氏

3日間のトークセッションを通して「創業者」の考え方、事業運営方法などに触れてむかえた最終日には、NPO法人 Startup Weekend認定ファシリテーター李 東烈氏による事業計画書のレビューを実施。受講者の事業計画書を題材とすることで、アイデアを形にして顧客を獲得するための視点、考え方に必要なものは何か、「創業者」として事業立ち上げに何が大切かを自身に落とし込んで考えてもらう機会を提供しました。

受講者の方からは「カラーの異なる経営者の話を聞いたことは大変有意義だった」「創業する上での心構えが出来た」といった好評の声をいただきました。

なお、本スクールは新宿区の特定創業支援等事業ですので、「登録免許税の軽減」や「創業関連保証の特例」等の優遇措置を受けることができます。適用要件などの詳細は新宿区のWebサイトをご確認ください。(右記二次元コードからアクセスできます)

※今年度の開催時期は現時点では未定です。

決定しましたら新宿区HP、広報新宿、並びに当センターWebサイト、チラシにて告知いたします。

特定創業支援等事業の詳細は
新宿区Webサイトを
ご確認ください



NEWS

高田馬場創業支援センターの利用者を現在募集中です



新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象とした、10席のフリーアドレスのシェアオフィスを中心としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。ご自身の経験やスキル、人脈などのリソースを活かし、「小さくはじめて大きく育てる」創業を目指す方に使い勝手の良いハード、ソフトをご提供しています。

また、事業を進める上で生じる疑問や事業計画書の作成などを相談できるインキュベーション・マネージャーが常駐。些細な事でもお気軽にご相談いただくことができます。

新宿区の特定創業支援等事業ですので、創業スクール同様に「登録免許税の軽減」や「創業関連保証の特例」等の優遇措置を受けることができます。

ご利用には、施設見学並びに事業内容のヒアリングと新宿区への申請が必要です。詳細は当センターWebサイトをご確認ください。



高田馬場創業支援センターの施設案内・利用申請の詳細はこちらからご確認ください。

<https://incu.shinjuku-center.jp/usage>

生涯現役として映像作品を作っていきたい。いずれは「入口は喫茶店、奥には打ち合わせスペース兼編集室」そんな事務所をもちたいと思っています

現在の事業内容について教えてください。

映像関係全般を制作しています。CMだけじゃなくイベントで流したり、イベントを撮影して広告として使用する映像だったり、営業ツールとしての映像などを作っています。最近ではコロナ禍で海外に行けない為、海外の展示会に参加するかわりの Webプレゼン用の映像というBtoBの仕事の依頼もくるようになりました。

創業しようと決めるときは何かはありましたか？

元々映像制作会社にいたのですが、年齢があがるにつれて管理職になることを求められるようになりました。この業界は「あなたはもういりません」と言われるまで仕事が出来ます。僕は身体が動かなくなるまでは、現場の仕事がやりたいなと思っています。フリーランスでやることも考えましたが、自分が今まで培ってきた技術だったり人脈だったりがあるので、会社にしてやってみようかなと。映像の演出、監督もしながら経営もする、「プレイングマネージャー」みたいな立ち位置で仕事をしたいと思ったのが、まず創業を目指したきっかけです。

また、僕は映画が撮りたくてこの業界に入りました。映画以外は全部やったので、あとは「死ぬまでに何とかスポンサーのついた映画を1本撮りたい」ということも創業のきっかけになりました。

創業する際に大変だったことは何かはありましたか？

最初に苦労したのはお金関係でした。今まで「なんとなく」はわかっているけど、正確には全然把握してこなかったのどにかランニングコストの考え方が甘かった。1本作品を作るのにはスタジオからお弁当など様々な手配をしなくては行けません、最初の取引は信用がないので初日に現金で支払わなければならない。それが出来なくて断った仕事もありました。

今までも最終的に僕が責任を負う立場で仕事をしていたので、共同経営者などは考えずに1人で会社を立ち上げましたが、お金の疎く、一般的な社会人としての経験がほとんどないままだったと気付きました。そんな人でも会社は興えますが、「請求書の作り方」といったような、いわゆる一般的な知識が欠けていました。映像の作業をしたいのに、事務作業もしなければならない。事務作業の仕方がよくわからない。1人になると大変です。お金に関して凄く詳しいプロデューサーのような人がいてくれたら、共同で立ち上げていたかもしれません。でもセンターを利用して、折に触れてそういった小さなことでも相談出来たのが良かったですね。事務所を借りて1人でやっていたら、多分途中で辞めていたと思います。

創業に新宿区を選んだ理由を教えてください。

僕の得意先と自宅との中間地点で便利な場所だったということと、新宿区は映像制作に対する支援が他区よりもあるということを知っていて、新宿区に決めました。

オフィスを借りるのにもお金がかかるし…と検索をしていたらセンターを見つけて興味を持ったので、一度話を聞いてみよう。事業計画書や創業時の相談に乗ってもらった時の印象と施設見学をして、僕の仕事をするのに適していると思い入居しました。当初は24時間利用出来る施設の方がいいかと思っていたんですが、今では逆に閉館時間が決まっているからこそ、時間を区切って作業するルーティンみたいなものが出来てメリハリがなかったので、それは凄く良かったです。

創業を目指している方にメッセージをお願いします。

専門職に特化していた人が創業する場合は、僕のように専門以外のことで苦労すると思うので、よく調べた方がいいですね。特に会社の作り方や起業に関する講習には行った方がいいと思います。

そして最初に決めたことは変えないことです。変えてしまうと色々なものがブレてしまうと思います。コロナ禍になって1年以上が経ち、苦しい状況の中で本業以外のことを考えだすこともあると思いますが、最初に決めたことをまずやり遂げてみてください。皆さんそれなりの思いで創業されると思うので、沢山のの人に相談して、国や自治体からの補助なども活用して頑張ってくださいですね。



88movie labo 株式会社

代表取締役 山岡 由和さん

アメリカから帰国後、学生時代からバイトをしていた某CMプロダクション入社。時代もあり1年でディレクターになり、TVCMや企業プロモーションの企画、演出を手がけることとなる。途中フリーランス時代を経て、映像制作会社に入社し引き続きディレクターとしてTVCMからWeb映像、企業プロモーション、インフォマーシャルまで経験。現在は10数年勤めた会社から独立、88movie labo株式会社を創業し活動中。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアオフィス(10席)
- ・個室オフィス(2室)
- ・会議室兼商談室(18席)
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース等
- ※同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になれます。

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください、お気軽にご相談ください。

利用(入居)のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

- 定員：32名
- 利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間
- 開館日：年中無休 ※年末年始(12/29～1/3)を除く
- 利用時間：8:30～24:00

《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号
Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007
Email incu@shinjuku-center.jp / URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中健一朗 編集者：加島嘉代

発行No：第2020-053号 発行日：2021年6月30日

指定管理者：有限会社そーほっと